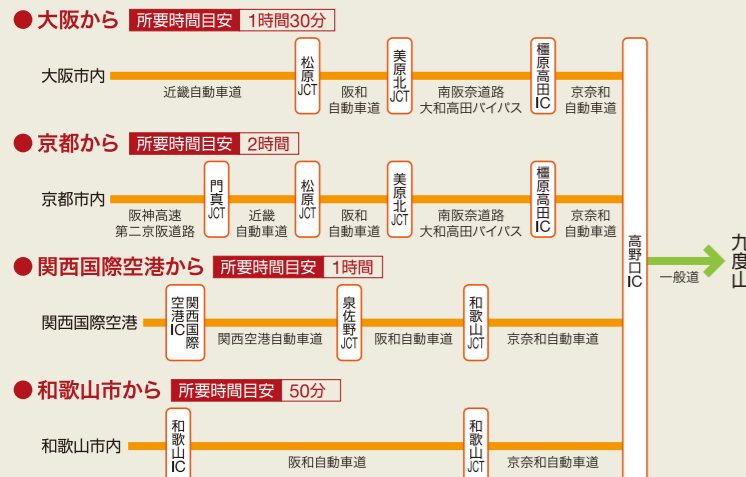


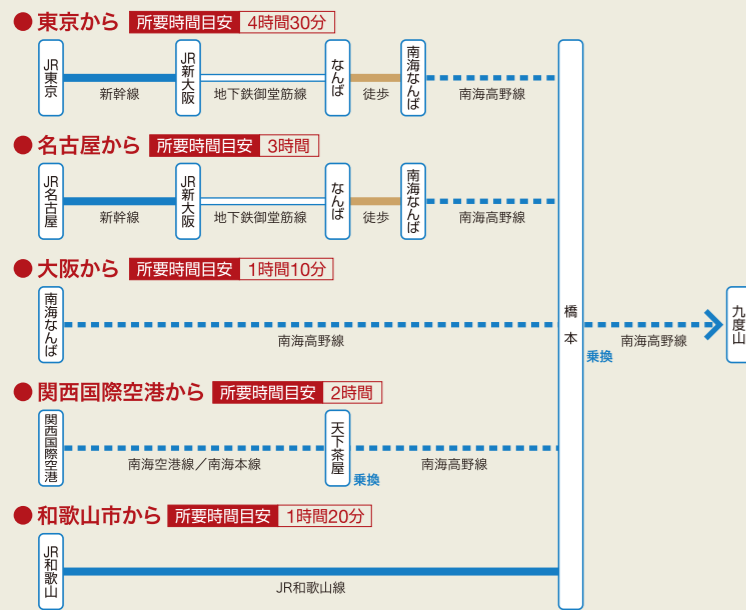
交通のご案内



お車で



電車で



～思い出とゴミは、持ち帰りましょう～



和歌山県内のレジャー&観光スポット

❖ 世界遺産高野山 伊都郡高野町



弘法大師(空海)が開いた真言密教の聖地。「奥之院」と「壇上伽藍」を二大聖地として、今の人々の信仰を集めている。奥之院には墓石群、慰霊碑や供養塔なども数多くあり、民族や宗教の違いに関わらず受け入れる寛容さを窺い知ることができる。

伊都郡高野町高野山359-3
(一般社団法人高野町観光協会)
Tel.0736-56-2468
<http://www.koya.org/>
※九度山町から車で約45分

❖ 和歌山マリーナシティ 和歌山市



地中海の港街の情緒が漂うテーマパークには、アトラクションが楽しめる遊園地があり、生マグロ解体ショーを毎日3回開催している観光魚市場、海釣り公園、紀州黒潮温泉、リゾートホテルなど、多彩な施設が充実。

和歌山市毛見1527
Tel.0570-064-358
<http://www.marinacity.com/>
※九度山町から車で約60分

❖ アドベンチャーワールド 西牟婁郡白浜町



「人間(ひと)と動物と自然とのふれあい」をテーマに、大人から子どもまでが楽しめる動物ふれあいテーマパーク。5頭のパンダが暮らす「フリーディングセンター」、「パンダラブ」の他、「サファリワールド」、「マリニワールド」、「プレイゾーン」がある。

西牟婁郡白浜町堅田2399
Tel.0570-06-4481
<http://www.aws-s.com/>
※九度山町から車で約1時間50分

❖ 世界遺産熊野古道 田辺市・那智勝浦町・新宮市ほか



世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されている熊野古道は、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社の「熊野三山」に向かう参詣道であり、近年はパワースポットとして注目を集めている。

公益社団法人和歌山県観光連盟
和歌山市小松原通1-1
和歌山県庁観光振興課内
Tel.073-422-4631
<https://www.wakayama-kanko.or.jp/>

九度山町産業振興課

〒648-0198 和歌山県伊都郡九度山町九度山1190
Tel.0736-54-2019 Fax.0736-54-2022
E-mail sanshin@town.kudoyama.lg.jp

九度山町観光ホームページ
<https://www.kudoyama-kanko.jp/>



巡聖地
礼地

紀州
九度山

まちなか
観光
ガイド

世界遺産と
真田幸村の聖地を巡る

KUDROYAMA



弘法大師(空海)が高野山を開創した際に、母公・玉依御前が滞在した慈尊院に、必ず月に9度は下山したことから「九度山」と名付けられた。慈尊院から始まる高野山への道は、高野七口と呼ばれる7つの参詣道の主要道となり、九度山慈尊院は現在に至る千余年の間、高野山詣りの表玄関として、多くの参詣者がこの地を訪れた。2004年にはユネスコの世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部として登録された。

弘法大師の母公が温かく見守る高野詣りの表玄関。

世界遺産 参詣道

真田幸村

戦国時代に名を轟かせた真紅の侍「日本一の兵」。

戦国時代、天下分け目の戦「関ヶ原の戦い」に敗れた真田幸村と父昌幸。高野山に蟄居させられたが、九度山へ移り住み、戦に備え兵術や文学を学んでいた。後に九度山から出兵し、「大坂冬の陣」では大阪城南側に出城「真田丸」を築城。押し寄せる大軍の大半を真田丸で撃破した。最期は圧倒的に不利と言われた戦い「大坂夏の陣」で敵軍13,000人に対し自軍は3,000人で挑み、敵将徳川家康が切腹を覚悟する所まで追い込んだが討死。後に「日本一の兵」と評された。

真田丸



世界遺産巡礼

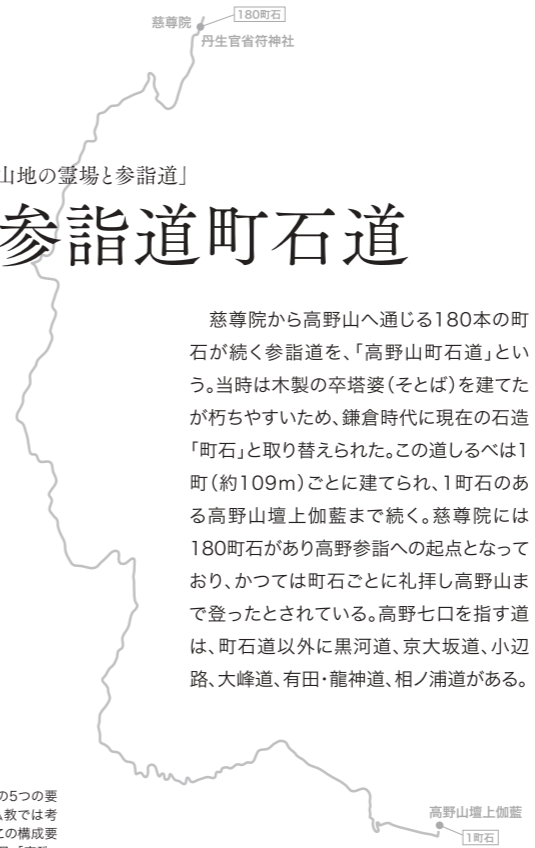
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

高野参詣道町石道

慈尊院から高野山へ通じる180本の町石が続く参詣道を、「高野山町石道」という。当時は木製の卒塔婆(そとば)を建てたが朽ちやすいため、鎌倉時代に現在の石造「町石」と取り替えられた。この道しるべは1町(約109m)ごとに建てられ、1町石のある高野山壇上伽藍まで続く。慈尊院には180町石があり高野参詣への起点となっており、かつては町石ごとに礼拝し高野山まで登ったとされている。高野七口を指す道は、町石道以外に黒河道、京大坂道、小辺路、大峰道、有田・龍神道、相ノ浦道がある。



「地」「水」「火」「風」「空」の5つの要素が宇宙を形成すると仏教では考えられており、五輪塔は、この構成要素を「方形」「円」「笠」「半月」「宝珠」にかたどったものと言われる。



高野参詣起点の地



木造弥勒仏坐像(写真下)は大師以来の秘仏として三重扉の奥に厳重に安置されていた。昭和36年の調査で平安時代の寛平4年(892年)の名作であることが分かり、国宝に指定された。



弘法大師(空海)が九度山を高野山参詣の要所として伽藍を弘仁7年(816年)に創建。高野山一山の庶務を司る政所として、高野山への宿所ならびに冬期避寒修行の場とした。弘法大師(空海)の身を案じた母公は、高野山が女人禁制だったため、九度山に滞在。その後、母公没後に弥勒仏坐像と母の霊を安置したことから、この地は弥勒菩薩の別名「慈尊院」と呼ばれるようになり、高野参詣道の起点として幾多の参詣者が訪れるようになった。



多くの参拝者が「子宝、安産、育児、授乳、病氣平癒」を願って、「乳房型絵馬」を奉納。弥勒堂前には布製の大きな乳房型絵馬が奉納されている。



狩場明神と弘法大師(空海)との出会いの絵馬。狩場明神の従えていた白黒二頭の犬を放ち、弘法大師(空海)を高野山へと導いた。



慈尊院から石造大鳥居をくぐり、119段の石段をのぼると大きな丹塗りの鳥居があり、その先に拝殿がある。《写真右下》社頭より霊峰高野山を選択する事ができ、かつて入山できない女性たちはここから高野山を拝んだ。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

慈尊院(女人高野・結縁寺)

高野山詣りでは、高野山の玄関である慈尊院弥勒菩薩と縁を結び罪業を流してから山上へ登るのが高野山への本参りとされていることから、高野山の結縁寺とも呼ばれる。当時の慈尊院は、今の場所より北側にあったが、文明9年(1540年)紀の川の大洪水にて流失。弥勒堂だけは天文6年(1474年)に今の場所に移動していたため、流失を免れた。

九度山町慈尊院832 Tel.0736-54-2214
 8時~17時 無休 あり(無料)
 参拝自由
 南海高野線九度山駅から徒歩約25分



《写真左》弥勒堂は国の重要文化財に指定。木造弥勒仏坐像と御母公像を安置するため、弘法大師(空海)が弥勒堂を創建。《写真中》みろく石を片手で握ると、本尊の弥勒仏(弘法大師母公の化身とされている)と縁結びができる。《写真右》大師御母公像。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

弘法大師創建の社

丹生官省符神社

弘法大師(空海)によって弘仁7年(816年)に創建された古社で、高野山町石道の登山口に鎮座している。本殿は木造一間社春日造、檜皮葺極彩色で世界遺産に登録されている。また、魔除の獅子頭、湯立て祓いの鼎、真田幸村が奉納したと伝えられる一文字太刀一口などの文化財を所蔵している。



九度山町慈尊院835
 Tel.0736-54-2754
 9時~17時 無休 あり(無料)
 参拝自由
 南海高野線九度山駅から徒歩約30分



慈尊院と丹生官省符神社の間に建てられている180町石。ここから高野山への巡礼の道が始まる。弘法大師(空海)が高野山開創の際、真言密教の道場として建立された高野山根本大塔まで約20キロ、徒歩で約8時間の道のり。



真田幸村は永禄10年(1567年)、信濃国上田城主・真田昌幸の次男として誕生。知略に富んだ父昌幸とともに幾度となく劣勢といわれる戦に挑み、華麗に戦いを繰り広げた。慶長5年(1600年)「関ヶ原の戦い」で、西軍(石田三成)についた幸村は東軍(徳川家康)に敗れ、高野山へ蟄居を命じられる。女人禁制であった高野山の生活から妻子と過ごすことを許された真田父子は九度山へと移り住み、14年という長い歳月を過ごした。九度山から出陣した大坂の陣では、「六文銭」を旗印に掲げ、真紅の甲冑を身にまとい「赤備え」で戦に臨む。大儀のために命を賭すことを恐れない、真田幸村の覚悟でもあった。享年49歳、敵武将から「日本一の兵」と評された幸村最後の戦い「大坂の陣」までの九度山の生活をたどる。



真田幸村父子の屋敷跡

真田庵(善名称院)

真田父子が九度山に移り住んだ庵跡に建つ高野山真言宗の寺院。境内には瓦や門、絵馬に六文銭があしらわれている。九度山での生活をテーマにゆかりの品や資料を公開している真田宝物資料館があり、幸村が愛用した槍先や鎧、武器や書状、九度山での生計を支えた真田紐の製造道具などが展示されている。



九度山町九度山1413
Tel.0736-54-2019(九度山町産業振興課)
9時~16時
境内内参拝自由/宝物資料館入館料 200円(団体が住職の案内を希望する場合は300円/要予約)
なし(近隣の町営駐車場利用)
南海高野線九度山駅から徒歩約10分



真田幸村自筆書状(蓮華定院蔵)

関ヶ原の戦いの後、戦に敗れた真田昌幸・幸村が最初に蟄居した寺院。入り口には六文銭が描かれた提灯がある。真田幸村が滞在した部屋が「上段の間」として遺品と共に保存され、一般公開されている。

和歌山県伊都郡高野町高野山700
Tel.0736-56-2233
あり

昌幸と幸村が蟄居した高野山の菩提寺 蓮華定院



「日本一の兵」



真田幸村公肖像画(上田市立博物館蔵)

真田三代の御霊を真田地主大権現とし真田庵の守護神として祀っている。福徳を受ける幸福の神であり、知恵の神様として鎮座している。真田地主大権現の横には知略で名を馳せた父昌幸の墓がある。



真田家の心にふれるミュージアム 九度山・真田ミュージアム

外観は武家屋敷をイメージさせる純和風の造りで、エントランスでは真田昌幸・幸村・大助の三代が出迎えてくれる。14年間という幸村の生涯で一番長い時間を過ごした九度山での生活を、パネル展示とドラマ仕立ての映像で紹介。当時の真田屋敷を模したからくり部屋など、子どもから大人まで楽しめる施設になっている。

九度山町九度山1452-4 Tel.0736-54-2727
9時~17時(最終入場16時30分)
月曜・火曜(祝日の場合は翌平日)
なし(近隣の町営駐車場利用)
大人500円・小人250円
南海高野線九度山駅から徒歩約10分



大坂の陣で幸村が使用したとされる槍先(真田宝物資料館蔵)

真田紐織り体験



「九度山真田紐研究会」の会員が丁寧に教えてくれるので初心者でも安心。約30分で作ったストラップが完成。旅の思い出に作ってみては。



真田紐は、元々荷物のくくり紐として織られていたが、真田父子が諸国の情勢を探るため、家来に持たせて行商させたことされる。真田紐工房では、機(はた)を使って手織りの「真田紐ストラップ」を作ることができる。



真田紐工房
Tel.0736-54-2237
(九度山町中央公民館)
九度山町九度山1390
休不定休
500円(要予約)

真田幸村



真田兜づくり体験

真田幸村のトレードマークである「真紅の甲冑」。その中でも旗印である六文銭をあしらった兜が制作できる。盾底(まひざし)や鍔(しころ)など、細部までこだわった兜は必見。完成した兜を着用すると気分は真田幸村に。制作時間は約1時間30分で持ち帰り可。



アトリエ・あなたのまち
Tel.090-8883-3184
九度山町入郷5-5
(道の駅「柿の郷」くどやま体験・研修施設)
4,000円(要予約)
1~10名

5月初旬 真田昌幸・幸村父子・真田十勇士が練り歩く武者行列 紀州九度山 真田まつり

真田昌幸・幸村父子を徳んで開催される九度山町内の大イベント。馬に跨り甲冑に身を包んだ真田幸村を先頭に、真田十勇士や鉄砲隊に扮した子どもたちが町内を練り歩く。ステージでは迫力ある紀州九度山真田鉄砲隊の演武や真田出陣太鼓の演奏ほか、飲食ブースや多彩なイベントが催される。

九度山町真田祭実行委員会
Tel.0736-54-2019
(九度山町役場産業振興課内)



九度山のまつり



4月 花盛祭(はなもりさい)
丹生官省符神社の本殿で第1日曜に桜の散花や浦安の舞の奉納、抹茶接待が行われる。まちなかが春の息吹を感じる祭。



8月 椎出鬼の舞(しいでおにのまい)
椎出島神社で天災や悪疫の退散、五穀豊稔を願い8月16日17時頃に行う。髪の色い鬼が練り広げる舞は日没まで続く。



8月 傘鉾(かさぼこ)
古沢島神社で8月16日14時頃に行う。直径2mの布をかぶせた傘鉾3本を先頭に宮座衆40人がお渡りを行う。



10月 えびすのお渡り
古沢島神社で10月の体育の日、えびす様が24人のお供を従え、舞臺を奉納して神殿に渡る神事。えびす飛びを3回行う。



10月 丹生官省符祭
第4日曜に行われる。真の奉納や社中の踊り、もち投げ大会など趣向を凝らした祭り。紀の河川敷まで神輿のお渡りがある。

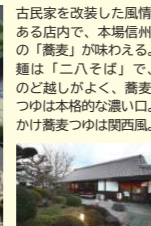


11月 大収穫祭 IN 九度山
道の駅芝生広場で特産品「富有柿」の品評会や販売が毎年月中旬に実施される。富有柿のほか、農産物や名産品の販売も行っては。

九度山グルメ



そば処 幸村庵
九度山町九度山1404 Tel.0736-54-3751
◎南海高野線九度山駅から徒歩10分
◎11時～18時(LO17時30分)
◎月曜(祝日の場合は翌平日休)
◎なし(近隣の町営駐車場利用)



カフェKUDOYAMA1448
九度山町九度山1448 Tel.0736-26-7727
◎南海高野線九度山駅から徒歩10分
◎11時～18時(LO17時) ◎月曜～火曜
◎なし(近隣の町営駐車場利用)



真田いこい茶屋
九度山町九度山1722-1 Tel.0736-54-9058
◎南海高野線九度山駅から徒歩8分
◎10時～16時 ◎木曜
◎1台



おやつ時間 cafe style
九度山町九度山555-19 Tel.090-8446-8208
◎南海高野線九度山駅から徒歩5分
◎11時～16時(土曜・日曜・祝日は17時まで)
◎火曜(臨時休業あり) ◎5台



kudoyama喫茶龍王
九度山町九度山1138-4 Tel.0736-54-2328
◎南海高野線九度山駅から徒歩5分
◎11時～15時 ◎水曜～金曜
◎なし(近隣の町営駐車場利用)



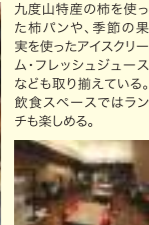
OLD STREAM
九度山町中古沢1-5(古沢幼稚園跡) Tel.090-1908-5162
◎南海高野線下古沢駅から徒歩5分
◎9時～15時 ◎火曜～木曜
◎20台



おむすびスタンド「くど」
九度山町九度山123-2 Tel.0736-20-7553
◎南海高野線九度山駅から徒歩10分
◎平日9時～18時、土日祝7時半～18時、売切次第終了
◎なし(近隣の町営駐車場利用)



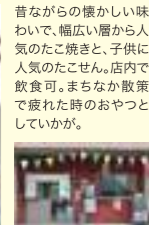
ペーカリーカフェ パーシモン
九度山町入郷5-5 Tel.0736-54-9967
◎南海高野線九度山駅から徒歩15分 ◎9時～18時30分
◎1月1日～1月3日
◎道の駅「柿の郷くどやま」駐車場



地元九度山町のとれたて野菜や果実をふんだんに使用したカフェや、真田幸村にちなんだ多彩なジャンルに富んだ九度山町のグルメを紹介。



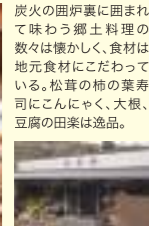
たこ焼き 緑や
九度山町九度山1331-1 Tel.0736-54-2442
◎南海高野線九度山駅から徒歩7分
◎11時～17時 ◎水曜
◎なし(近隣の町営駐車場利用)



薪窯ピザ専門店 Mieux(ミューク)
九度山町九度山360-4 Tel.0736-54-3787
◎南海高野線九度山駅から徒歩15分
◎11時～14時・17時～20時 ◎月曜(祝日の場合は翌平日)
◎5台 ◎小学生未満の来店は不可



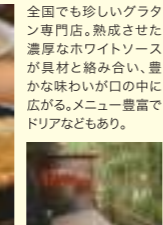
いろいろ茶屋 わかや
九度山町入郷94-3 Tel.0736-54-4119
◎道の駅「柿の郷くどやま」より徒歩5分
◎11時～ ◎不定休
◎5台



居酒屋 三福
九度山町慈徳院275-8 Tel.0736-54-4301
◎道の駅「柿の郷くどやま」より徒歩5分
◎17時～22時 ◎月曜
◎10台



グラタンカフェ GRATIN-CAFE
九度山町九度山1314 Tel.0736-54-3190
◎南海高野線九度山駅から徒歩10分
◎11時～14時 ◎木曜
◎7台



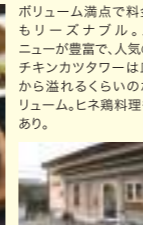
宝手箱
九度山町九度山889 Tel.0736-54-4069
◎南海高野線九度山駅から徒歩5分
◎11時30分～22時 ◎日曜
◎5台



かじかドライブイン
九度山町上古沢293 Tel.0736-54-2420
◎道の駅「柿の郷くどやま」から車で15分
◎8時～17時30分(1月～3月は16時30分)
◎第2・第4火曜(祝日の場合は翌平日)
◎バス10台、普通車30台



季節の味処 鳴神
九度山町丹生1706 Tel.0736-54-2645
◎道の駅「柿の郷くどやま」から車で20分
(事前予約で南海高野線高野下駅から徒歩20分)
◎11時～16時 ◎水曜
◎10台



九度山から高野山へ向かう道沿いにあり、食事は、定食、麺類、丼物がそろっている。柿の葉寿司定食やうどんセットなどあり。地元名産のお土産も充実。

買う

九度山のお土産・特産品



富有柿

恵まれた地質や気候が作り出す富有柿は、全国の産地の中でも大きさと味がトップクラス。日本一の柿ブランドとして京阪神や関東地方にも多く出荷している。旬の11月中旬には、九度山町内がオレンジ色に染まり、多くの買い物客が訪れる。



梅下百貨店
九度山町九度山1447 Tel.0736-54-2059 ◎不定休



柿の葉すし 九和楽
九度山町九度山1353 Tel.0736-54-2600 ◎不定休



毎度おおきにネット
九度山町権出857-1 Tel.0736-54-2226 ◎平日の午前中のみ営業



谷本萬寿堂
九度山町九度山568-3 Tel.0736-54-2362 ◎水曜



産直市場よって
九度山町入郷5-5 Tel.0736-54-4741 ◎1月1日～1月3日



太陽食品
九度山町九度山1669 Tel.0736-54-2165 ◎不定休



紀州九度山 真田岩
九度山町下古沢244-14 Tel.090-2108-7133 ◎金曜～日曜・祝日は営業



ちょういしファーマーズ
九度山町慈徳院246 Tel.0736-54-4982 ◎不定休



松本商店
九度山町九度山1569 Tel.0736-54-4747 ◎不定休



ふるさと産品直売所
九度山町九度山518-1 Tel.0736-54-4747 ◎10月上旬～12月上旬の期間限定営業

体験

紙漉き体験



和紙の原料となる楮(こうぞ)やトロロアオイを混ぜ、紙を漉く作業。漉き方によって、様々な表情が生まれる。

弘法大師(空海)が九度山に手漉き和紙の技術を伝え、近年まで100軒の家々が九度山町を支える産業の一つとして営まれてきた。ここに伝わる和紙は高野紙(古沢紙)と呼ばれ、厚手で丈夫だったため、傘紙、障子、かっぱ、紙袋、ちょうちんに貼る紙として利用されてきた。

紙漉き体験では、はがきサイズや色紙サイズ、A3サイズでオリジナルの高野紙を作る事ができる。仕上がった生成りの和紙に自分だけのイラストや筆書きで作品を作ってみては。

いちご狩り (1月10日～5月上旬)



九度山町のいちごの品種は、ほどよい酸味で濃厚な味わいの「紅ほっぺ」、大粒でジューシーな「まりひめ」、鮮やかな朱赤で甘さ際立つ「さちのか」、ビタミンCが豊富で糖度の高い「おいCベリー」などがある。香り高い摘みたていちごを味わってみては。

紙遊苑
Tel.0736-54-3484 (紙漉き体験は要予約)
九度山町慈徳院749-6 ◎9時～16時30分 ◎あり ◎月曜・火曜・年末年始 ◎はがきサイズ 300円 ◎色紙サイズ 300円 ◎A3サイズ 400円



漉き終わった和紙を压榨し水分を抜く。強く押すことで、緊縮性のある和紙を作ることができる。

イチゴランド カプリ ◎要予約
Tel.0736-54-3506 九度山町慈徳院1160
◎1月10日～5月上旬／10時～16時(最終受付15時)
◎大人(小学生以上)1,800円、4～5歳 1,200円、3歳500円、2歳以下(大人同伴により)無料
◎月曜～水曜 ◎20台

いちごの里 裕 ◎要予約
Tel.080-6145-9398 九度山町九度山433付近
◎1月10日～5月上旬／10時～16時(最終受付15時)
◎大人(中学生以上)1,800円、小学生1,500円、4～5歳1,000円、3歳500円、2歳以下無料
◎木曜 ◎7台

奥いちご農園 ◎要予約
Tel.0736-54-3733 九度山町慈徳院149-3
◎3月上旬～5月上旬／10時～16時(最終受付15時)
◎大人(小学生以上)1,800円、4～5歳1,200円、3歳500円、2歳以下(大人同伴により)無料
◎3台



町内の小学校では、自ら卒業証書を手漉き和紙で作る。体験では、用途に合わせてイメージしながら作るのもあり。

九度山巡礼マップ

- グルメ
- 土産・特産品
- いちご狩り
- レンタサイクル
- 車いすレンタル
- トイレ
- 障がい者対応トイレ
- 駐車場
- 案内所
- ガソリンスタンド
- 電気自動車充電器
- FREE Wi-Fi

WAKAYAMA FREE Wi-Fi
和歌山県内の観光施設・飲食店・スーパーマーケットなどで、無料で利用できるインターネット接続サービスです。



松山常次郎記念館
九度山町が生んだ政治家・松山常次郎氏に関する遺品や資料、平山郁夫画伯のスケッチ画を展示している。常次郎氏の長女美知子氏は日本絵画界の巨匠・平山郁夫画伯の夫人で、九度山町文化・観光大使として魅力を全国に発信している。
九度山町九度山1452 Tel.0736-54-2414
⑩10時～16時30分(最終受付:16時)
⑨月曜・火曜(祝日の場合は翌平日) / 年末年始(12月25日～1月10日)
⑧大人200円 / 小・中学生100円

真田のみちエリア



真田古墳 (真田抜け穴伝説)
6世紀の古墳跡。この穴の向こうは大坂城に続いており、かつて幸村はこの抜け穴を使って戦場へ向かったという伝説が残っている。

旧萱野家 (大石順教尼の記念館)
町指定建造物。江戸時代中期に高野山真寂院の里坊(不動院)として建立し、県内では数少ない現存の「高野山里坊」である歴史的建造物。この里坊には、大石順教がしばしば滞在しており、多くの書画を書き残している。

九度山焼(米金)
大正時代初期に作られた高さ2mあまりの南紀莊平氏作の陶像。全国的にも珍しい大きさで「米金の金時像」と町民に親しまれている。

仏師能光尊の碑
能光尊は備前(岡山県)美作郡の生まれで、後に九度山町入郷に居住。高野山中門の多聞・持国の二天王を彫刻した。首から上を病む人にご利益があると伝えられている。

対面石
弁財天信仰が厚く、高野山開山後も横尾山(和泉市)まで参詣していた弘法大師(空海)。吉野川の増水時に渡りかねていると弁財天が現れ、弘法大師にお告げを行った場所とされる。

世界遺産エリア



勝利寺
弘法大師(空海)が厄除観音を祀った寺。高野山表参道の玄関口で、高野山への宿泊客や参詣者で賑わったと伝えられている。仁王像は、高野山奥の院の明遍杉で作られたとされる。
九度山町慈尊院749
Tel.0736-54-2214(慈尊院)

巡礼プラン

九度山町のまちなかの見どころを散策。世界遺産や真田幸村ゆかりの史跡を訪ねながら、九度山町の自然やグルメも楽しんでみては。高野山参詣道を歩くトレッキングコースもあり。

世界遺産巡礼コース 所要時間 約1～2時間
道の駅「柿の郷くどやま」 7分、仏師能光尊 3分、慈尊院 3分、丹生官省符神社 2分、勝利寺 1分、紙遊苑 15分、道の駅「柿の郷くどやま」

幸村巡礼コース 所要時間 約2～3時間
九度山駅 6分、真田いこい茶屋 1分、対面石 1分、旧萱野家 4分、真田古墳 3分、真田庵 2分、九度山・真田ミュージアム 1分、松山常次郎記念館 1分、米金 10分、九度山駅

世界遺産&幸村巡礼コース 所要時間 約3～4時間
九度山駅 6分、真田いこい茶屋 1分、対面石 1分、旧萱野家 4分、真田古墳 3分、真田庵 2分、米金 10分、九度山・真田ミュージアム 1分、松山常次郎記念館 1分、仏師能光尊 3分、慈尊院 3分、丹生官省符神社 2分、勝利寺 1分、紙遊苑 15分、道の駅「柿の郷くどやま」 10分、九度山駅

慈尊院から高野山まで続く世界遺産「町石道」は本格トレッキングコース
町石道トレッキングコース 所要時間 約7時間
慈尊院 80分、六本杉 60分、二ツ鳥居 120分、矢立 120分、大門 10分、根本大塔

高野山町石道語り部の会
エリア 慈尊院～丹生都比売神社(かつらぎ町)～大門(高野町)
利用時間 8時～17時
案内料金 5,000円(2時間程度)～ ※語り部一人あたり
お申込み 高野山町語り部の会(九度山町役場産業振興課内)
Tel.0736-54-2019

九度山町まちなか語り部の会
エリア 真田庵周辺～慈尊院周辺
利用時間 8時～17時
案内料金 2,000円～ ※語り部一人あたり
お申込み 九度山町まちなか語り部の会(九度山町役場産業振興課内)
Tel.0736-54-2019